

平成 20 年度「地域発 元気づくり支援金」 活用事業を表彰します(第 3 回発表)

長野県は、地域づくりを実践される皆様の多彩な取り組みを、地域発 元気づくり支援金で支援しています。

平成 20 年度に地域発 元気づくり支援金により実施された事業の中から、魅力あふれる地域の元気づくりに特に貢献した 10 事業を表彰します。

今回は前回 10 月 22 日発表後、表彰事業及び表彰式等の日程が決定した 2 事業について紹介いたします。今回で全 10 事業が決定いたしました。

1 表彰事業及び表彰式

表彰事業及び事業実施団体	表彰式及び事例発表会
<p>■新市での上田のすてき賞の選定及び上田のすてきネットワークマップ作成事業 上田のすてき会〈上田市〉</p>	<p>平成 21 年 11 月 16 日(月) 13:30~16:00 県上田合同庁舎 6 階講堂〈上田市〉</p>
<p>■区民による公園づくり事業 岡谷市花岡区〈岡谷市〉</p>	<p>平成 21 年 11 月 25 日(水) 13:00~16:00 諏訪商工会館 大会議室 〈諏訪市〉</p>

2 事業の内容 別紙「地域発 元気づくり支援金 知事表彰事業一覧表」をご覧ください。

3 表彰事業の選定

平成 20 年度に公共的団体(NPO や地域づくり団体など)が実施した事業の中から、魅力あふれる地域の元気づくりに特に貢献したと認められる事業を、県下 10 地域毎に知事表彰を 1 事業、地方事務所長表彰を数事業選定します。

選定にあたって、各地域に設置されている「地域発 元気づくり支援金地域選定委員会」から御意見をいただきました。

4 地域発 元気づくり大賞

表彰を受けた事業の中から、「地域発 元気づくり大賞」を数事業選定して表彰します。事業の選定及び表彰の詳細は、別途お知らせします。

5 その他

(1) 表彰式に併せて事業の発表会を行います。

(2) お問い合わせ先

(表彰全般) 総務部市町村課地域振興係

(表彰式及び発表会) 上小、諏訪の各地方事務所地域政策課企画振興係

総務部市町村課地域振興係
(課長)春日 良太 (担当)相田 貞晃
電話: 026-235-7139 (直通)
026-232-0111 (代表) 内線 2131
FAX: 026-232-2557
E-mail: s-shinko@pref.nagano.jp

地域発 元気づくり支援金 知事表彰事業一覧表（11月11日現在）

別紙

地域	事業区分	ソフト・ハード	事業名	事業実施団体	事業の概要	事業費（千円）		選定のポイント
							うち支援金額	
上小	環境保全・景観形成	ソフト	新市での上田のすてき賞の選定及び上田のすてきネットワークマップ作成事業	上田のすてき会（上田市）	旧上田市の中心部で行ってきた「上田のすてき賞」を全市に拡大し、旧3町村を対象に市民による賞の選定を行い、受賞対象をネットワークするマップを作成した。	930	816	選定のためのまち歩き会に大勢の参加があり、うち3分の2は地元外からの参加で、地域文化への理解と関心が広がり地域交流が図られた。マップも新市の魅力発見の一助となることが期待される。
諏訪	環境保全・景観形成	ソフト	区民による公園づくり事業	岡谷市花岡区（岡谷市）	豪雨災害の復旧活動を通じて培われた地域の一体感を風化させないため、「諏訪八景」の一つとされる「花岡公園」の公園整備を住民主体で実施した。（公園内のレンギョウ移植のための掘り取り作業、レンギョウの植樹、草刈作業、公園内草刈作業、紫陽花・蓮華等の植樹作業、公園内の砂利敷作業）	790	784	平成18年7月の豪雨災害で培われた地域の一体感、住民自らが行なうという意識の下、その意識を風化させない活動として実施された。さらに本活動により培われた一体感を県道の環境整備など地区内の他の箇所への活動に結びつけることができた。諏訪八景の一つとされる公園の景観が改善され、区の祭などの行事で利用されるようになった。

地域	事業区分	ソフト・ハード	事業名	事業実施団体	事業の概要	事業費（千円）		選定のポイント
							うち支援金額	
佐久	保健、医療、福祉の充実	ソフト	元気なお年寄りを応援する健康実践事業	望月悠玄福祉会指定居宅介護支援事業所「元気はつらつ健康教室」（佐久市）	地域住民の世代間交流を進め、生涯現役で活動的な生活を維持し、お互いが支え合うことのできる地域づくりを目指し、元気なお年寄りを応援する健康実践事業を実施する。	977	900	地域の公民館での開催により参加者の増加が図られ、健康づくりを通じて地域における世代間交流が深まった。また、参加者自ら立ち上げたサロンが2か所でき、自発的に活動しようとする動きが出てきた。
上小	環境保全・景観形成	ソフト	新市での上田のすてき賞の選定及び上田のすてきネットワークマップ作成事業	上田のすてき会（上田市）	旧上田市の中心部で行ってきた「上田のすてき賞」を全市に拡大し、旧3町村を対象に市民による賞の選定を行い、受賞対象をネットワークするマップを作成した。	930	816	選定のためのまち歩き会に大勢の参加があり、うち3分の2は地元外からの参加で、地域文化への理解と関心が広がって地域交流が図られた。マップも新市の魅力発見の一助となることが期待される。
諏訪	環境保全・景観形成	ソフト	区民による公園づくり事業	岡谷市花岡区（岡谷市）	豪雨災害の復旧活動を通じて培われた地域の一体感を風化させないため、「諏訪八景」の一つとされる「花岡公園」の公園整備を住民主体で実施した。（公園内のレンギョウ移植のための掘り取り作業、レンギョウの植樹、草刈作業、公園内草刈作業、紫陽花・蓮華等の植樹作業、公園内の砂利敷作業）	790	784	平成18年7月の豪雨災害で培われた地域の一体感、住民自らが行なうという意識の下、その意識を風化させない活動として実施された。さらに本活動により培われた一体感を県道の環境整備など地区内の他の箇所への活動に結びつけることができた。諏訪八景の一つとされる公園の景観が改善され、区の祭などの行事で利用されるようになった。
上伊那	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	第1回信州ながわハーフマラソン	中川ランナーズクラブ（中川村）	中川村村制50周年を記念して、住民自身が主体となって企画・運営する「ながわハーフマラソン」を実施し、参加者の健康増進に加え、村の活性化を図る。また、ゲストランナーとして弘山晴美さんを招待し、村外からの参加者の増加や中川村の知名度向上を目指す。	4,975	2,678	村内有志とボランティア300人が協働し、様々なサービスと「おもてなしの心」で温かみのある大会となり、小さな過疎の村で開催するスポーツ観光イベントとしてモデル性が高い。H21の参加者はH20の1.65倍である約1,460人に増加し、月別「ランナーズ」の評価では589大会中7位と高評価を得ている。
下伊那	環境保全・景観形成	ソフト・ハード	化石燃料ゼロハウス「風の学舎」を拠点とした温暖化防止推進および地域活性化事業	NPO法人いいだ自然エネルギーネットワーク山法師（やまぼうし）（飯田市）	化石燃料ゼロを標榜し、環境セミナーや体験学習の拠点として設置した「風の学舎（かぜのまなびや）」において、スローライフを実践する体験メニューの中に「炭焼き」を導入するとともに、環境セミナーを開講し、循環型社会の形成と環境保護意識の醸成を目指す。	634	394	化石燃料ゼロを切り口とした温暖化防止活動は、セミナーから体験学習、キャンドルナイトの実践に至るまで多岐にわたり、圏域全体を先導する取り組みは高く評価できるとともに、他へのモデル性も高いものと認められる。また、今後においても地域全体に及ぼす波及効果にも期待が大きい。
木曾	地域協働の推進	ソフト	木曾丸ごと夢づくり活動	NPO法人木曾ユネスコ協会（木曾町）	若い世代に夢を与えるとともに、木曾地域の一体化・活性化を図るため、御嶽山の史跡巡りの仕組みを作り上げるほか、木曾11宿をつなぐアイスキャンデーイベント、御嶽山の山道整備、植林等を行う。	6,124	5,886	御嶽山周辺に点在する史跡やそれまつわる史実・伝承を掘り起こし、「史跡巡り」という仕組みを作り上げてインセンティブを高めたほか、御嶽山の山道整備に力を注ぐなど、観光資源の開発や木曾のイメージアップに寄与した。
松本	特色ある観光地づくり	ハード	風穴の里づくり事業	松本市安曇稲核町会（松本市）	かつて、天然冷蔵庫（通年で5度前後）として重宝された「風穴」を改修し、体験施設として活用しながら地域の産業文化遺産として後世へ残すことを目指す。また、味噌、漬物、清酒等の地域特産品の熟成保存に利用し、付加価値を高めた商品開発を図りながら特色のある観光スポットとして誘客増を図る。	11,015	5,740	風穴の里づくり事業の拠点となる風穴体験設備の整備により、既存の周辺設備と連携した新たな誘客が期待できる。味噌、清酒、ワイン等の熟成保存と商品開発（伝統野菜「稲核菜」の増産、商品化）により農地の荒廃化を防ぐことができ、地域産業の活性化が見込まれる。
北安曇	安全・安心な地域づくりに関する事業	ソフト・ハード	白馬山麓における雪崩事故防止事業	特定非営利活動法人ACT（白馬村）	気象観測装置の設置及び雪崩危険度予測情報の発信を行い、冬期山岳での遭難や雪崩事故等の防止活動を推進する。冬期山岳事故を防止することで、登山者やスキー客等の安全確保を図る。	3,259	2,426	冬期山岳事故が予測される地域において、気象データと地元スキー場/パトロールの見解を基に、専門スタッフが危険度を5段階に数値化することにより雪崩事故防止に取り組むモデル的な事業である。また、観光面においても、危険度情報の発信や事故防止の啓発活動を行うことにより、安心安全な観光地づくりにつながった。
長野	地域協働の推進	ソフト・ハード	川西地区健康増進・歴史空間づくり事業	千曲市川西地区振興連絡協議会（千曲市）	善光寺街道の魅力を再評価し、活力ある地域づくりを進めるとともに、癒しの空間づくりによる健康増進を図るため、住民協働により沿線の整備を行うほか、歴史講演会やウォーキングイベントを開催する。	1,495	975	講演会や他地域等との連携によるウォーキングイベントの開催等により、地域の魅力の再発見や、地域活性化・交流促進につながったほか、新たに独自の取り組みとしてモバイルホームページの運営や地域情報誌の発行も行われ、積極的な活動が展開された。
北信	産業振興、雇用拡大に関する事業（商業の振興）	ソフト・ハード	六斎市復活プロジェクト事業	飯山市本町商店街協同組合（飯山市）	市街地における食料品スーパーの閉店が相次いだことから、19年度は空き地にテントを設置し、月3回の「六斎市」を開催したところ、住民や出店者である農業者から好評を博した。本町の賑わい創出の拠点とすべく、地域の高齢者世帯を中心に販売者と触れ合いながら買い物ができる場の提供を図る。	3,572	2,374	六斎市は20年度は46事業者が参加、6月から12月までに通算34回実施され、1回当たり来場者も19年度対比約1.5倍に増加した。街なかで気軽に買い物ができる場として広く市民に定着し、飯山市の新幹線アクションプランに位置づけられたほか、青年会議所や法政大学などと官、民、学の連携もスタートするなど、活動が拡大している。